

鯔ヶ沢漁業用海岸局

1. 事業目的

試験船、取締船並びに一般漁船との間に漁業指導監督通信を行うことにより人命財産の保全と航行の安全、海難の防止、外国 200 海里海域及びその他の海域の操業秩序の維持と漁海況情報の提供により、漁業生産の向上と安定を図る。

2. 事業内容

1. 実施期間

昭和63年 4 月 1 日～平成元年 3 月31日

2. 交信海域

日本海全域、北部太平洋海域

青森県沿岸及び沖合海域

3. 担当者

局長 目 時 利 悦

総括主査 工 藤 衛

総括主査 大 友 守

4. 取扱通信種別

(1) 漁業指導監督通信

○日本海サケ、マス漁業位置報告通信

○日韓共同規則水域位置報告通信

○外国 200 海里内操業の入域及び出域並びに位置、漁獲報告通信

○漁海況情報収集並びに速報通信

○試験船及び取締船との通信

○調査協力船との漁海況情報通信

(2) 気象及び航行警報等の周知通信

(3) 遭難、緊急、安全の通信

(4) 一般漁業通信

(5) その他の通信

5. 通信方式

1. プレストーク方式、SSB無線電話通信

2. 気象、航路警報及び漁海況情報のFAX受信

3. 遭難自動受信機による24時間常時聴守

4. 選択呼出装置による連絡設定

5. 勤務形態

宿日直方式による勤務

3 事業の成果

気象情報及び航路に関する警報等を周知提供することにより海難を抑止でき、また漁海況情報を速報することにより漁獲の効率的生産を向上させた。

又、調査協力漁船からの無線による漁海況情報の事業の強化によりスルメイカ予報事業の円滑と資源究明に大きく貢献した。

外国 200 海里内操業船の入域及び出域と操業位置及び漁獲報告について出漁漁船の安全操業に寄与した。

種別	指導通信	気象	漁業通信	事故	保安	相手局	通信時間
4	件 575	件 63	件 700		件 11	局 248	455 時 00 分
5	773	60	1,077		31	599	472 : 40
6	1,141	61	1,056		7	787	458 : 55
7	1,522	55	1,164	2	4	794	570 : 30
8	1,212	57	939	1	15	576	474 : 45
9	940	55	1,150		2	628	459 : 15
10	688	63	938		5	448	474 : 40
11	668	72	836	7	1	401	458 : 40
12	515	78	627		14	190	473 : 40
1	610	79	937		10	181	472 : 10
2	681	80	452		6	177	427 : 50
3	692	74	507		1	189	473 : 40
合計 (A)	10,017	797	10,383	10	107	5,218	5,669 : 05
全年度 (B)	10,353	564	15,278	4	119	5,948	5,570 : 00
A/B	96.7 %	141 %	67.9 %	250 %	89.9 %	87.7 %	101.7 %

地域別トン数別隻数

地域 トン数	官 庁	岩 崎	深 浦	鰺ヶ沢	市 浦	下 前	小 泊	三 厩	青 森	合 計
10 t 6 人下	0	0	1	1	0	23	14	1	0	40
11 - 20	1	2	5	5	2	14	12	8	0	49
21 - 50	2	0	2	7	0	2	3	0	0	16
51 - 100	1	1	2	1	0	2	1	0	3	11
100 t 以上	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計 (A)	6	3	10	14	2	41	30	9	3	118
前年度 (B)	6	3	11	14	2	41	31	9	3	124
A/B										

所属船空中線電力

電力	10 W	50 W 以上	電信電話併設	合 計
官 庁				
官 庁 船	2	1	3	6
民 間 船	66	46	0	112
合 計 (A)	68	47	3	118
前 年 度 (B)	70	51	3	124
A/B				